

第45回JSC全国ミーティング/2013伊勢 志摩サイドカーフェスティバル開催される

本特集に際して次の皆様に画像および映像の提供を頂いています。
 (順不同) 勝野章、菅沼伸夫、橋本晃、藤原一夫、古野一彦、高橋光三、
 神宮司園造、若月貴洋、宮本尚子、貞田照文、JSC事務局



黎明期の利根川時代から恒例、毎年5月のゴールデンウィークに開催されてきたJSC日本サイドカー連盟全国ミーティング。1968年の第1回から数えて2013年で輝かしい第45回を迎え、三重県の伊勢神宮、それも式年遷宮の年に伊勢の神宮会館にて開催された。北は青

森、南は鹿児島から宿泊参加数約240名、見学のみの日帰り参加を含めて延べ参加者は2日間で500名を超えた。ツーリングもかつてない100台超えを記録、参加の大イベントになった。



式年遷宮の年、45回目の輝かしきミーティングに

45回を迎えたJSC全国ミーティングの2013年は、「20年毎に建物一切を隣接地に建て替えて神々を移動する式年遷宮」という伊勢神宮の式年遷宮の行事が10月に実施されるため、テレビなどで幾度となく取り上げられてきている。そのため伊勢の参拝も朝5時から人がつめかけ、参拝後に向く「おはらい町や、その中心地であるおかげ横丁」の店も早朝から開いていて大盛況である。

そうした年にJSC日本サイドカー連盟が伊勢神宮に面した徒歩数分の神宮会館で、全国ミーティングができたのである。それは16年前から「伊勢開催は5年毎」に実施してきたことによるものだろう。「式年遷宮の年に神宮会館は無理では」との声に、池田全国ミーティング担当役員が神宮会館と密に連絡を取り、会館側で宿泊を確保して頂い

たのである。

式年遷宮とは従来の建物の隣接地に、まったく同じ建物を建て引っ越すという儀式で、すべて伊勢神宮への寄付でまかなっているという、その建物もすこしずつ完成をみており、まさに白い生木の建物の姿を建築シートの中から垣間見ることができる…光景が連日、テレビ放映されている、とあってミーティングに参加した人達も多かった。

それだけに見学者の数もすさまじい数であり、参加に際して「法律」を感じたのは、神宮会館前の道路が、黄金週間中は「一般自動車通行禁止」となることであった。初日の5月2日は一般日であるが、参加の多くが休日をとれると判断しての開催だった。ちなみに連休の5月3～5日までは伊勢インター出口と南側道路の一般車通行封鎖とい

う、地元の人にいわせれば「正月より規制が厳しい」ものだったそうで式年遷宮による観光客増加に対応させたものになっていた。

伊勢の警察に確認したところ「側車付オートバイ登録車でも、トライクは旧幌型三輪乗用車=自動車扱いで、通行許可証を申請する」ことになったのが、これまでのミーティングと大きく異なるもので、トライクや自動車での参加者には申請しての来場となった。

もっとも目視では前輪が中央にある左右対称車は確かにトライクであるが、ややこしいことにウラルの2輪駆動、ゼウスやメガゼウス系のサイドカー型も、車両法的にはトライクであるから、警察庁的には申請の対象になるわけで、現場の規制担当者にとってはこのあたりが判別しにくいところといえた。



神宮会館は伊勢神宮の内宮前です。JSCでは5年毎に全国ミーティングを開催



受付は池田ミーティング担当役員のご夫妻が構築したシステムで行われました



受付の反対側に各種の掲示を実施して、参加者の皆様に告知させて頂きました

FOSCのボブとメアリーから JSC のみなさん宛にメッセージが届きました。

We hope that this email finds you and your family in good health and that this message arrives before you leave for JSC Festival 2013.

Firstly please give our greetings to all our JSC friends who did so much for us on our visits to Japan.

We hope that you all enjoy this years JSC Festival in Ise. We have good memories of our first Festival in Ise fifteen years ago in 1998 when we were your guests. We remember very well our early morning guided walk along by the river; the shrines and around the town. We also have good memories of the drive along the Pearl Road but most of all we remember all the friendly JSC faces and the kindness shown to us both --- we shall never forget you.

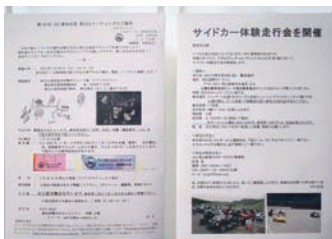
Have a good Festival --- we shall be thinking of you all.

Your sincere friends,
 Bob and Mary.

まず始めに JSC の友人たちにご挨拶を申し上げます。
 そしてあなたが伊勢での JSC フェスティバルを楽しめることを願っています。
 今から15年前の1998年、ゲストとしてお招きいただいた初めてのフェスティバルが伊勢で、私たちはすばらしい思い出を持っています。
 神社や五十鈴川、そして町をガイド付きで早朝散歩をしたのを思い出します。
 そしてパールロードをツーリングしたのもすばらしい思い出ですが、なにより JSC メンバーのみなさんの友好的な顔と私たちに示してくれた暖かさを永遠に忘れないう。すばらしいフェスティバルになりますように。
 私たちはいつもみなさんのことを考えています。

あなた方の誠実な友
 ボブとメアリー

FOSCのBOBバーソンス夫妻からメッセージが、お読みください



愛知支部の茶臼山キャンプ、岡山の新見RCのサイドカー体験走行会の掲示案内



東北大会の主旨と東北にきてください! とメッセージ、JSC秋田支部からの伝言



オートタムミーティングみなべ、西日本秋はわいの告知シートを掲示しました



モミグライの新聞記事。灰が格好の肥料になるとのこと。



左新聞記事のモミグライ。今ミーティングの景品として提供して石川支部の中出さんよりご提供いただいた。



会場全景、相撲場駐車場にサイドカー&トライクがいっぱいになりました



日本の神技とされる相撲場本体に円形状の大きな屋根と透明な側壁がつけられた



受付入り口は奥のガラス戸の建物を入ったところ、通路もいっぱいでした



今回は日帰り参加のBMWエマーシ、1時間ほど皆さんと交流されてました



父+母+子3台で参加、素晴らしいサイドカーライフですね。



岡山新見ライダーズの面々、サイドカーが大好きな人達です



サイドカー&トライクが110台参加、 かつてないビッグツーリングが

バイクを持つ仲間やショップなどの
合同ツーリングに参加することがある
だろう。
ところがJSCの場合はサイドカー、トラ

イク、ソロなどがなんと100台以上、そ
れらが1列に連なって伊勢のパルロー
ードやスカイラインを走ったから、まさ
に壮観そのものだった。

伊勢志摩の観光道路ではあるが5
年に1回毎に走ってみると、その違いに
気がつくかもしれない、「勝手知った
る我が路」と思って走っている人もいた
ことだろう。

恒例のツーリングは2日目朝9時ジャ
ストの記念撮影後に出発となりました。



伊勢の乗用車通行禁止地域を疾走するサイドカー&トライク軍団達の面々



ツーリング参加台数110台! に、皆さんキチンと整列してスタートを待ちます



ツーリングは2日目の朝9時15分に出発、参加車が駐車場を出るまでに30分以上



コーナーリングも左カーと右カーでは操作が逆になるのがサイドカーの特性



ハーレーもEVO以降は乗りやすくなっていますがショベルは大変



タンDEM参加も多くみられた、来年はサイドカーで参加して頂ければ、と



コーナーリングはサイドカーの醍醐味だがマイベースが原則



道路の要所にサイドカーを停めて道案内係が配置され迷子を防止



めずらしいサクマ製カッパー、子供2名を乗せて元気に走る



側車登録のトライクもゴードン、アインズなどから多くの参加がみられた

オールジャパンの会長も日章旗をかざし連泊してツーリングに参加した

記念写真も楽しい思い出に、この号ではバノラマサイズで展開しています

